

効果的・効率的なJCMの実施に向け、必要な制度構築や、各JCMプロジェクトのMRV等を促進します。

1. 事業目的

- ① MRVにより、JCMプロジェクト実施によるCO2排出削減量の特定及びクレジット化を促進し、費用対効果の優れたプロジェクトの推進により、効果的・効率的に我が国の約束草案の目標達成に貢献する。
- ② 途上国の透明性向上を進めることにより、我が国の脱炭素技術が入りやすい脱炭素市場の基礎づくりを推進する。
- ③ 知見やノウハウを共有する国際セミナー等を開催し、都市の脱炭素化の実施支援と、新規参加を推進する。

2. 事業内容

パリ協定の目標達成のため、我が国はJCMの構築・実施を通じて、途上国における優れた脱炭素技術等の普及とCO2排出削減を推進しています。効果的・効率的なJCMの実施には、適切な制度構築・運用、信頼性確保に重要なMRVの促進、費用対効果の優れたプロジェクトの発掘等が重要です。本事業では当該基盤的業務を実施します。

- ① JCMの実施に必要な制度構築や合同委員会事務局の運営、クレジットを管理する登録簿の運用、JCM活用の課題抽出及び対応策の検討、費用対効果の優れたプロジェクト候補の発掘を行いつつ、各JCMプロジェクトのMRV等を促進します。
- ② 民間セクターの温室効果ガス排出量の排出把握の支援や、都市間連携を通じた脱炭素型都市づくりを実践することで、我が国の企業が進出しやすい環境づくりを行います。
- ③ 都市の脱炭素化に向け、都市間でノウハウや知見を共有する国際的なセミナーを開催し、実施支援を行うとともに、脱炭素化を目指す新規都市の参加を促進します。

3. 事業スキーム

- 事業形態 委託事業
- 委託先 民間事業者・団体等
- 実施期間 平成16年度～令和12年度

4. 事業イメージ

JCMの制度構築・運用／MRV実施・案件発掘

【合同委員会の開催】



【MRVのプロセス】



透明性向上／都市間連携

透明性向上支援

民間セクターの温室効果ガス排出把握の支援。評価モデルの活用を通じたセクター別削減量の定量化。パリ協定に基づく透明性報告制度の能力向上支援。

脱炭素都市プラットフォーム事業

我が国と世界の脱炭素都市の好事例・課題や、脱炭素政策支援ツールの共有により、現在の脱炭素都市の実施の後押しと新規都市の参加を促進。

脱炭素都市間連携事業等

都市同士の脱炭素化のノウハウや知見の移転を通じて、途上国都市の気候変動マスタープランを策定。